

## 伊豆大島

(2004 年 3 月 2 日 12 時現在)

### 概況

伊豆大島では、3 月 2 日 05 時頃より、地震活動がやや活発化しました。また、同時に体積歪計に伸びの変化が見られました。

噴煙等、他のデータに異常は見られませんでした。

気象庁では、この地震活動に関して 08 時 30 分に火山観測情報第 3 号を発表しました。

火山活動度レベルは 1 < 静穏な火山活動 > が継続しています。

### 地震活動の状況

3 月 2 日 05 時台より、島内北西部を震源とする地震がやや多くなりました。地震活動は 09 時ごろには、ほぼ沈静化しました(図 1)。

今回の活動域は、2 月 26 ~ 27 日の活動とほぼ同じ場所に当たります(図 2)。

今回の活動では、震度 1 以上となる地震は発生していませんが、震源付近の大島測候所大島空港分室から、06 時頃より揺れを感じたという報告がありました。

微動は観測されていません。

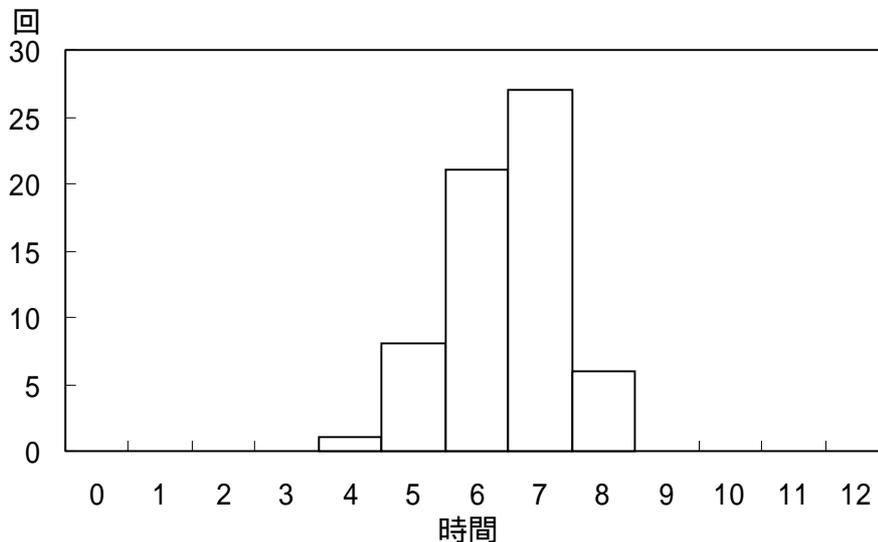


図 1 3 月 2 日の地震の時間回数

### 地殻変動の状況

06 時頃から、地震の発生に伴い、2 月 26 ~ 27 日の活動と同様に、震源付近に設置された体積歪計に伸びの変化が見られました。変化は、前回の活動に比べると小さいものでした。

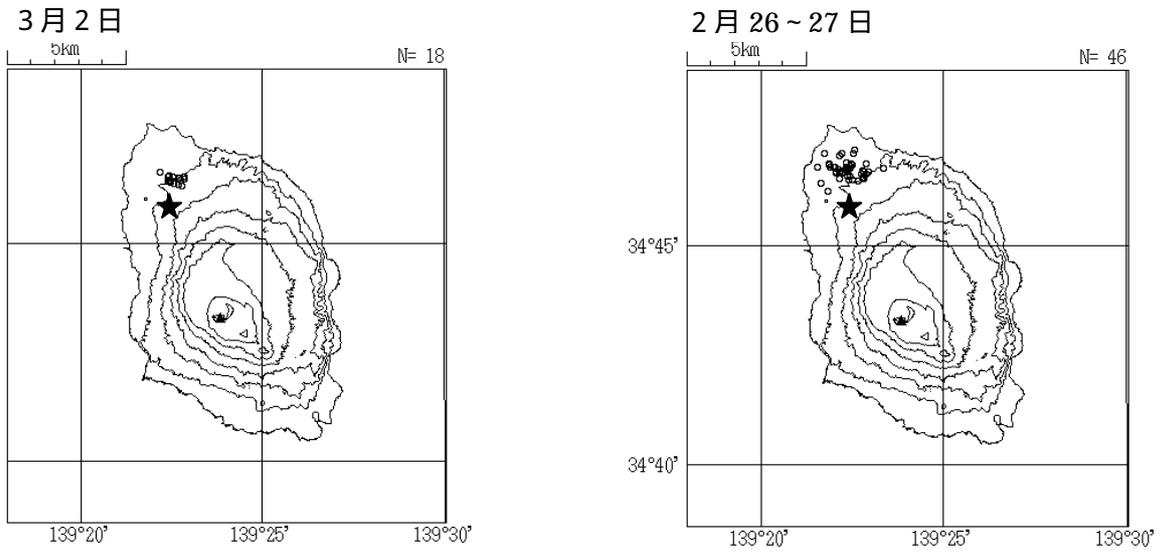


図2 震央分布(気象庁と東京大学地震研究所のデータを使用)  
左：3月2日の震央分布 右：2月26日～27日の震央分布  
は地震に伴う変化の見られた体積歪計